

NACSIS-CAT/ILL

ニュースレター

Contents

1. 「次世代目録所在情報サービスの在り方について（中間報告）」の公開 2
- (NACSIS-CAT)
2. レコード調整連絡専用 FAX 番号の新設 2
 3. 「電子情報資源管理システム(ERMS)実証実験平成 19 年度報告書」の公開 3
 4. 平成 20 年度次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業総合目録データベース
遡及入力事業の実施について 3
- (NACSIS-ILL)
5. ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告（平成 19 年度第 4 四半期） 4
- (その他)
6. 「NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材」の運用開始について 5
 7. お詫びと訂正 6
- (付録)
- ・ コーディングマニュアル(第 7 章 洋雑誌書誌レコード 7.2.7 NOTE)
差替え版

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

国立情報学研究所

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
学術コンテンツ課

NACSIS-CAT 担当…………… Tel:03-4212-2310 Fax:03-4212-2375

NACSIS-ILL 担当…………… Tel:03-4212-2320 Fax: 同 上

基盤企画課

システム管理担当 …… Tel:03-4212-2220 Fax:03-4212-2230

教育研修事業担当 …… Tel:03-4212-2177 Fax: 同 上

URL:<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>



「次世代目録所在情報サービスの在り方について (中間報告)」の公開

国立情報学研究所では、「学術コンテンツ運営・連携本部 図書館連携作業部会」の下に「次世代目録ワーキンググループ」を設置し、目録所在情報サービスについて中長期的な検討を行っています。

平成 19 年度の検討結果を、「次世代目録所在情報サービスの在り方について (中間報告)」としてまとめました。詳細は、NACSIS-CAT/ILL ホームページを御覧ください。

なお本件については、引き続き上記ワーキンググループにて検討を行い、平成 20 年度末に最終報告を行う予定です。

URL : http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/project/catwg_interim.html

(NACSIS-CAT 担当)

レコード調整連絡専用 FAX 番号の新設

この度、レコード調整連絡専用の FAX 番号を新設しました。以下の事項に関する御連絡は、新しい番号「03-4212-2382」宛にお願いします。

- 雑誌書誌に関する報告 (情報源の送付等)
- レコード調整に関する質問, 報告 (図書・雑誌とも)
- Q&A DB への質問登録に付随する連絡 (情報源送付等)
- 重複レコードの報告, 図書書誌レコードの修正報告に付随する連絡 (情報源送付等)

NACSIS-CAT 関係の連絡先は下記のとおりです。

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課 NACSIS-CAT 担当

住所	〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
E-mail アドレス	catadm@nii.ac.jp
電話番号	03-4212-2310
FAX 番号 (レコード調整関係)	03-4212-2382
FAX 番号 (レコード調整関係以外)	03-4212-2375

(NACSIS-CAT 担当)

「電子情報資源管理システム (ERMS) 実証実験平成 19 年度報告書」 の公開

国立情報学研究所では、電子情報資源の管理ツールである電子情報資源管理システム (ERMS) の国内導入可能性について検討するため、平成 19 年度より大学図書館等と共同で実証実験を行っています。

平成 19 年度の成果を報告書としてまとめ、以下の URL で公開しています。

本実証実験は平成 20 年度も引き続き実施しています。

URL : http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/erms_test_h19.html

(NACSIS-CAT 担当)

平成 20 年度次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業

総合目録データベース遡及入力事業の実施について

平成 19 年 11 月 29 日付文書にて照会しました、「平成 20 年度次世代学術コンテンツ共同構築事業 総合目録データベース遡及入力事業」について、46 機関から 59 件の応募がありました。

審議の結果、以下の 9 機関 10 件が実施内定となりました。

対象事業	機関名
事業 A 【大規模遡及入力支援】 6 機関 (6 件)	東北大学 横浜国立大学 名古屋大学 京都大学 高知大学 長崎大学
事業 B 【自動登録支援】 2 機関 (3 件)	山口大学 福山大学 (附属図書館) 福山大学 (附属図書館薬学部分館)
事業 C 【多言語・レアコレクション】 1 機関 (1 件)	東京外国語大学 (デーヴァナーガリー文字資料)

(NACSIS-CAT 担当)

ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告 (平成 19 年度第 4 四半期)

ILL 文献複写等料金相殺サービスの処理状況は、以下のとおりです。

■ 平成 19 年度第 4 四半期 (平成 20 年 1 月～3 月)

- ・利用機関数：728 (※ 債務、債権ともに発生しなかった機関は 2 機関)
- ・処理対象 ILL レコード件数：203,654 (NACSIS-ILL 総レコード件数：228,735)

		対債務機関	対債権機関
機関数		442	284
NII の請求額/支払額		21,366,334	▲21,316,301
内 訳	相殺金額	21,364,159	▲21,364,159
	運営費 (税込)	4,725	1,575
	前期債権繰越額	▲2,550	▲1,936
	振込手数料	---	48,063
	次期繰越分	---	156

(NACSIS-ILL 担当)

「NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材」の運用開始について

NACSIS-CAT/ILL システムの内容や操作方法について、時間や場所に関わらず学習できるセルフラーニング教材の、正式な運用を開始しました。

5月から目録システム/ILL システム講習会の事前学習教材として利用を開始し、既に多くの受講者の方に学習いただいております。また6月からは、Webからの申込みにより、どなたでも学習していただけるようになりました。申込手順や利用方法等については、教育研修事業ウェブサイトにて案内しております。

利用可能な教材

- ・目録所在情報サービス (NACSIS-CAT/ILL) とは
- ・目録システム (NACSIS-CAT) 入門
- ・目録情報の基準. 図書編
- ・目録情報の基準. 雑誌編
- ・ILL システム (NACSIS-ILL) 入門
- ・ILL システム基本操作(1)－目録検索
- ・ILL システム基本操作(2)－複写業務
- ・ILL システム基本操作(3)－貸借業務

今後も、さらに教材の拡充に努めてまいります。

URL : <http://www.nii.ac.jp/hrd/>

(教育研修事業担当)

お詫びと訂正

コーディングマニュアルと ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応 第2版に、下記の通り誤りがありました。お詫びとともに訂正させていただきます。

■ コーディングマニュアル

	第7章 洋雑誌書誌レコード 7.2.7 NOTE F3.13 (出版地・出版者についての注記) 2
誤	NOTE:Vol.5 (1965) – pulished: Basel : S. Karger , c1965-
正	NOTE:Vol.5 (1965) – published: Basel : S. Karger, c1965-

published の b の脱字とともに区切り記号部分も ISBD 区切り記号に基づき、よりよい形に修正いたしました。修正部分を本号付録として添付しましたので、差し替えをお願いします。

■ ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応 第2版

	第3章 日米依頼館業務(p. 42) ■操作例 1の 図
誤	CMMNT:DESIRE-DUE-DATE=20070720 / NOTE=
正	CMMNT:DESIRED-DUE-DATE=20070720 / NOTE=

DESIRED の最後の D が脱字となっておりました。ILL システム操作マニュアルについては、各自で修正くださいますよう、お願いします。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

F3.12 (巻次・年月次についての注記)

1. VLYR フィールドに記録しなかった別形式の巻次・年月次や、巻次・年月次として明記しなかった表示について記録する。

NOTE:Vol. 1- called also v. 11- continuing of the numbering of the previous title

NOTE:Vol. 1, no. 5 (summer 1990) called also "Special issue"

2. 変則的または特異な番号付け、誤植による重複、欠番について記録する。(→ AACR2 12.7B8 の第1パラグラフ, AACR2R2002 12.7B10.2)

NOTE:Vol. 158, no. 7-v. 159, no. 6 omitted in numbering

NOTE:Vol. 9, no. 7 called vol. 9, no. 8 in error

3. 年刊またはそれより刊行頻度の少ない刊行物で、巻や号の対象としている期間が暦年以外の場合、その期間について記録する。(→ AACR2 12.7B8 の第2パラグラフ, AACR2R2002 12.7B10.1)

NOTE:Report covers fiscal year

NOTE:Each issue covers: July 1-June 30

4. 休刊の事実について記録する。(→ AACR2 12.7B8 の第3パラグラフ, AACR2R2002 12.7B11.1)

NOTE:Suspended Aug. 1940-Dec. 1942

F3.13 (出版地・出版者についての注記)

1. 初号または記述の基準とした号以降に現れた出版地・出版者について、対応する巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Vol.3 (1987) published with Butterworths, London

2. 刊行途中での出版地・出版者の変更について、変更があった巻次・年月次とともに記録する。

NOTE:Vol.5 (1965) - published: Basel : S. Karger, c1965-

3. その他、当該逐次刊行物の出版に関する特徴的または変則的な事柄について記録する。(→ AACR2 12.7B9)

NOTE:Imprint varies

NOTE:Not published 1994

F3.14 (形態に関する事項についての注記)

- PHYS フィールドに記録しなかった、重要と思われるさし絵類の存在とその詳細等を記録する。(→ AACR2 12.7B10)

NOTE:Some volumes illustrated

変更

F3.15 (付属資料についての注記)

PHYS フィールドに記録しなかった、重要と思われる付属資料の存在とその詳細、及び PHYS フィールドに記録した付属資料の刊行頻度について記録する。(→ AACR2 12.7B11, AACR2R2002 12.7B13)

NOTE:Vol.7, no.6 contains wall chart (col. ; 26×40 cm)

NOTE:Slides with every 7th issue

F3.16 (独自の巻号付けを持たない索引・付録・補遺資料についての注記)

本体とは別の独自の巻号付けを持たない索引・付録・補遺資料(別冊, 増刊等)について記録する。索引については、できれば索引の種類, 索引対象の巻次・年月次を記録する。索引が別個に出版されている場合は索引の所在またはその巻号数を記録する。(→ AACR2 12.7B7 k 第3パラグラフ = AACR2R88 12.7B7 J 第3パラグラフ, AACR2 12.7B17)

NOTE:Supplements accompany some volumes

NOTE:Vol. for 1937 issued as a supplement to 1936

NOTE:Indexes: Subject index, v.1 (July 1915) -11 (Dec. 1920) 1v

NOTE:Indexes: Vols.1 (1875) -60 (1937) issued as v.61

F3.17 (複製版についての注記)

- 複製時に付与されたタイトルについて記録する。合刻複製版の総合タイトルについても記録する。

NOTE:Reprint has title: The law reports of British India

NOTE:Collective title of reprint: Euphorion

- 合刻複製版については、ともに合刻されている逐次刊行物のタイトルについて記録する。

NOTE:Reprinted with: Vida mexicana

- 原本の版表示, 出版事項, 刊行頻度, ISSN 等の書誌事項について記録する。

NOTE:Reprint. Originally published monthly: Boston : American Tract Society

- 原本のタイトル変遷関係について記録する。

NOTE:Originally continued by: Federal bar news & journal

F3.18 (合冊誌についての注記)

ともに合冊されている逐次刊行物のタイトルについて記録する。(→ AACR2 12.7B21)

なお, AACR2 12.7B21 (With 注記) は1988年の改訂によって, 導入語を「Issued with:」で始めて記録することになった。

NOTE:Issued with: Macpaint journal

F3.19 (参照ファイルから流用入力したデータについての注記)

参照ファイルのレコード中には記録されているが, 資料現物では確認できなかったデータを記録する。

NOTE:VLYR of LC MARC: Vol.44, pt.1 (Feb.1953) -

